

市政の窓



No.53

匝瑳市10周年を記念して

平成27年度は、八日市場市と匝瑳郡野栄町が合併し、新市「匝瑳市」が誕生して10年という節目の年に当たります。

この記念すべき年を市民の皆様と共に祝いつつ、これまで9年間の歩みを振り返り、匝瑳市の更なる飛躍に向けた出発点とするため、庁内に市制施行10周年記念事業推進本部を設置し、記念事業を実施する予定です。記念式典は、来年3月の予定で調整していますが、10月にはNHKの公開番組をはじめとした事業を計画しているところですが、市民の皆様には、地域での行事やイベントにも一

工夫いただき、匝瑳市誕生10周年を祝っていただければ大変ありがたいと思います。

市では、市の花にチューリップ、市の鳥にウグイス、市の木にイヌマキをそれぞれ指定しています。別名春告鳥ともいうウグイス。毎年、気象庁では全国各地でウグイスの初鳴日を公表していますが、この周辺地域では、例年より20日遅い先月16日に観測されたとのこと。軽やかなさえずりに耳を傾けながら、季節はよいよ春本番。新学期を迎えた各学校では入学式が執り行われます。孫も赤いランドセルを背に新入生の仲間入りをいたしますが、子供たちを歓迎するように、校庭や通学路の桜が咲き誇ることでしょう。

中旬に入ると、春を彩る主役の座は、桜からチューリップへと代わります。「そうさチューリップ祭り」は、4月12日にのさか花の広場で、また、来月上旬にはイヌマキを中心とした「匝瑳市植木まつり」が野栄総合支所・八日市場植木組合の各駐車場で開催されます。毎年、多くの方々にぎわいますが、改めて市の花、市の木の祭典としてご来場いただければ趣きも一味違うものがあるかと思えます。

私も新年度行事の第一弾となる「そうさチューリップ祭り」に参加いたしますが、皆様と一緒に盛り上げて、記念すべき10周年に向けたスタートにしたいと思います。思っております。

匝瑳市長 太田安規

図書館だより



休館日…2日(木)・毎週月曜日
祝日開館日…29日(水) 9時～17時

みんなで読める大型絵本あります

図書館には、通常よりも大きな大型絵本や紙芝居があります。

子どものお友達同士みんなで読んだり、子どもの集まるイベントで読み聞かせや紙芝居を実施したりするなど、活用されてはいかがでしょうか。

貸し出しは、市内団体は5点まで、その他団体・個人は2点まで、期間は2週間です。

今月のイベント

★「こども読書の日」記念 おはなしを楽しむ会

大型絵本やパネルシアターで、楽しく過ごしましょう。

日時…4月25日(土) 14時～14時45分
会場…八日市場図書館1階(市民ギャラリー) 対象…1人で静かにお話を聞くことができる4歳から小学校3年生くらいまでの児童 定員…70人
※参加は無料です。

★4月のおはなし会

日時…4日・11日・18日の土曜日 14時～約30分 会場…八日市場図書館

☎八日市場図書館 ☎73-3746 (17時まで)

文芸コーナー

短歌

小泉 泰清 推薦

抱かれて眠るみどり子ほつこりと起きいるごとく笑顔見せたり

安久山 木下 昌子

ひたすらに傾るる畑を耕して父は脊柱後彎症病む

八日市場イ 椎名 昭雄

両の手をかたぐにぎればにぎられて春を待たず夫は逝く

荻野 川口 登喜

このあたり小川ありしと立ち止まる思いい出さず団地なる今

若潮町 伊藤登美枝

我がつみ嫁が作りし露味噌の夕餉は春の匂を味わう

平木 大木ヨシ子

清すがと日の差す部屋に新年会屠蘇汲み交し笑顔溢るる

椿 日色 和江

大寒の厳しさのなか梅一輪蕾ふくらみ頬よせて見入る

八日市場イ 川手 芳

川口 城司 推薦

帰省せる孫娘家にあがらずに尾を振る犬の背を撫でにゆく

栢田 渡辺 重雄

固かりし梅の蕾も部屋に活けて日々にふくらみかほりはじめつ

野手 石田 秀子

樹木切られ狭くなりたるあの森より帰って来たのか鼻の鳴く

今泉 小川みさ子

いつも前を歩いていた母はときどき他人の顔をして遠ざかり

堀川 石井 みい

俳句

八木 佐久司 推薦

口中の竹釘を打つ鳥ぐもり

八日市場ハ 大川 宣子

日朗の寺

野手を歩く

「日朗菩薩誕生地 野手朗生寺」と染め抜かれたはっぴを着た檀信徒などが見つめる中、2月21日同寺で「百日荒行帰山奉告式」が行われました。

朗生寺は日蓮宗の寺院で、鎌倉時代後期の僧・日朗ゆかりの寺とされています。

『日蓮宗事典』によれば、日朗は「1245年、下総国海上郡能手郷に平賀有国の子として生まれ、母は能手の領主印東祐昭の次女、のちの妙朗尼とするが、定かではない」と記載されています。

朗生寺で行われた「百日荒行帰山奉告式」での水行



日朗は宗祖日蓮の6人の弟子のひとり、のちに日朗門流の派祖となり教団の拡張に大きな影響を与えました。朗生寺は日朗が生まれた地に建てられた寺とされ、産湯の井戸などゆかりの史跡があります。境内には、歴代住職の墓と並んで「日朗の顕彰碑」があります。これ

は1723年に日朗400遠忌(年忌)に日朗によって建てられました。日朗は木積村(豊栄地区)の生まれで、飯高檀林に学び、日朗の功績をしのび、朗生寺にも深くかわったのでしよう。日朗は池上本門寺(東京都大田区)の住職を歴任しました。

明治以降、朗生寺の信仰は広い範囲に及んだよう、石灯笼や石碑は、佐原町(現在の香取市)、神崎町、二川村(現在の芝山町)の人たちから寄進されています。

市内には日朗ゆかりの史跡がほかに2か所あり、1748年と1859年に建てられた供養塔があります。

帰山奉告式は、同寺の副住職が日蓮宗大荒行堂(市川市中山法華経寺)での百日間の修行を無事終えたことを檀信徒らに知らせ、併せて世界平和を祈念する行事でした。

境内にしめを張った水行場を清めたあと、9人の修行僧は声高に経を唱え、頭から水をかぶるようすを、集まった人たちは合掌しながら見つめました。

(元)市職員・依知川雅一

関秘書課広報広聴班

☎73・0080

力作 募集中

あて先：匠瑛市秘書課広報広聴班

〒289-2198

匠瑛市八日市場八793番地2

☎73・0080 FAX72・1114

- | | | |
|----------------|-------|-------|
| 春雷や想い残して去りし友 | 八日市場口 | 高安せい子 |
| 菜の花や遍照の鈴遠くなり | 八日市場イ | 椎名 晴江 |
| 種浸す眠るいのちも目覚めけり | 横須賀 | 岩井 やす |
| まんさくや空家の門の傾きて | 若潮町 | 光瀬甲江子 |
| 初蝶の行方はバスに消されけり | 八日市場ハ | 江波戸知巳 |
| 南溟の伯父のみ魂ぞ初蝶は | 内山 | 椿 和枝 |
| 菜の花や姉さかぶりの母浮かぶ | 上谷中 | 太田三樹夫 |
-
- | | | |
|----------|----|-------|
| 川口 城司 推薦 | 栢田 | 伊藤 定子 |
| | 今泉 | 野仲 妙子 |
| | 栢田 | 櫻井富実雄 |
-
- | | | |
|---------------|-----------|--------|
| 川柳 | 鈴木 十世志 推薦 | |
| 香雲へ酒より早く花に酔い | 飯高 | 松野 敏昭 |
| 桜より余興に燥ぐ花見酒 | 飯高 | 林 サダ子 |
| 寒に耐え桜便りをじっと待ち | 八日市場ホ | 大木波津恵 |
| 戻れない汚染の故郷山桜 | 東小笹 | 江波戸京子 |
| 花見酒コップにひらり散る桜 | 八日市場ホ | 菱木 静江 |
| 今空港桜花爛漫見た昭和 | 木積 | 佐久間美智子 |
| 靖国の桜に咲くと煽てられ | 長谷 | 石毛惣一郎 |
| 樹木医の努力古木に花咲かせ | 飯倉台 | 川島よし郎 |
-
- | | | |
|----------|----|------|
| 川口 城司 推薦 | 栢田 | 石田 津 |
|----------|----|------|